

# 2008年3月期 中間決算説明資料

## 小倉クラッチ株式会社

本資料には、将来の業績予想に関する記述が含まれています。  
こうした記述は、本質的にリスクや不確実性を伴う将来に関する  
予想であり、実際の業績は予想と異なる可能性があることにご  
留意ください。

銘柄コード: 6408

<http://www.oguraclutch.co.jp/>



# 目次

・連結決算の概要(連結)	・・・ 3	・2008年3月期見通し概要(単体)	・・・ 15
・所在地別セグメント(連結)	・・・ 4	・売上高・経常利益・当期純利益の推移と見通し(単体)	・・・ 16
・海外売上高(連結)	・・・ 5	・今後期待される製品群	・18～23
・所在地別設備投資額・減価償却費(連結)	・・・ 6		
・主な設備投資の内訳(連結)	・・・ 7		
・キャッシュ・フロー(連結)	・・・ 8		
・単体決算の概要(単体)	・・・10		
・2008年3月期見通し概要(連結)	・・・12		
・売上高・経常利益・当期純利益の推移と見通し(連結)	・・・13		

# 2008年3月期 中間決算実績 【 連 結 】

# 連結決算の概要

単位:百万円

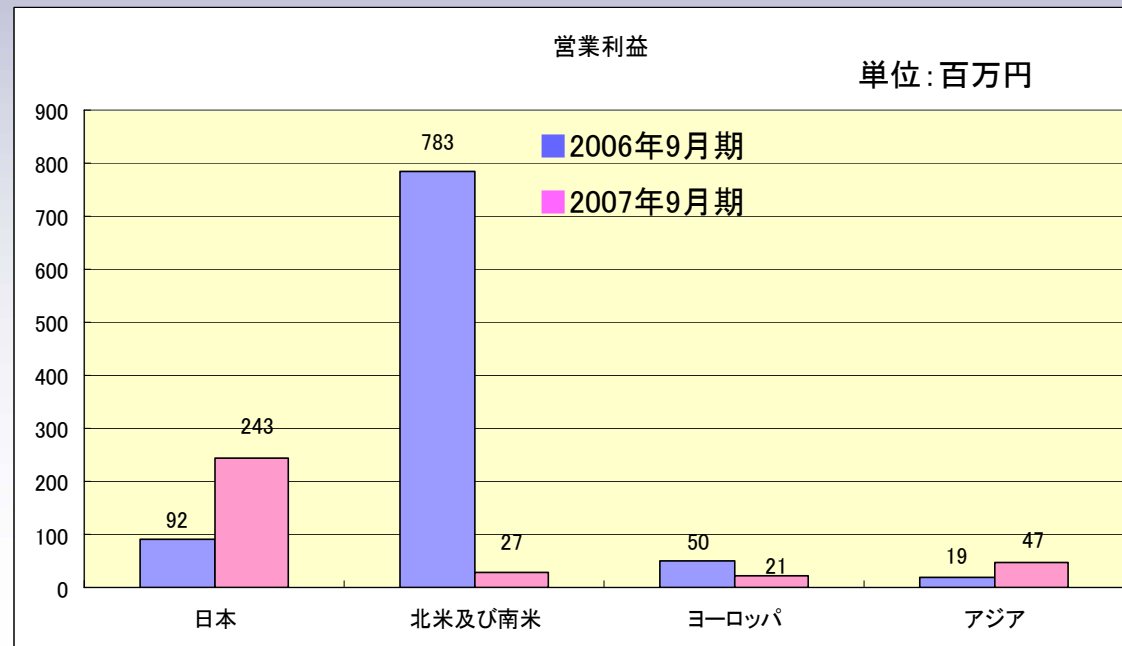
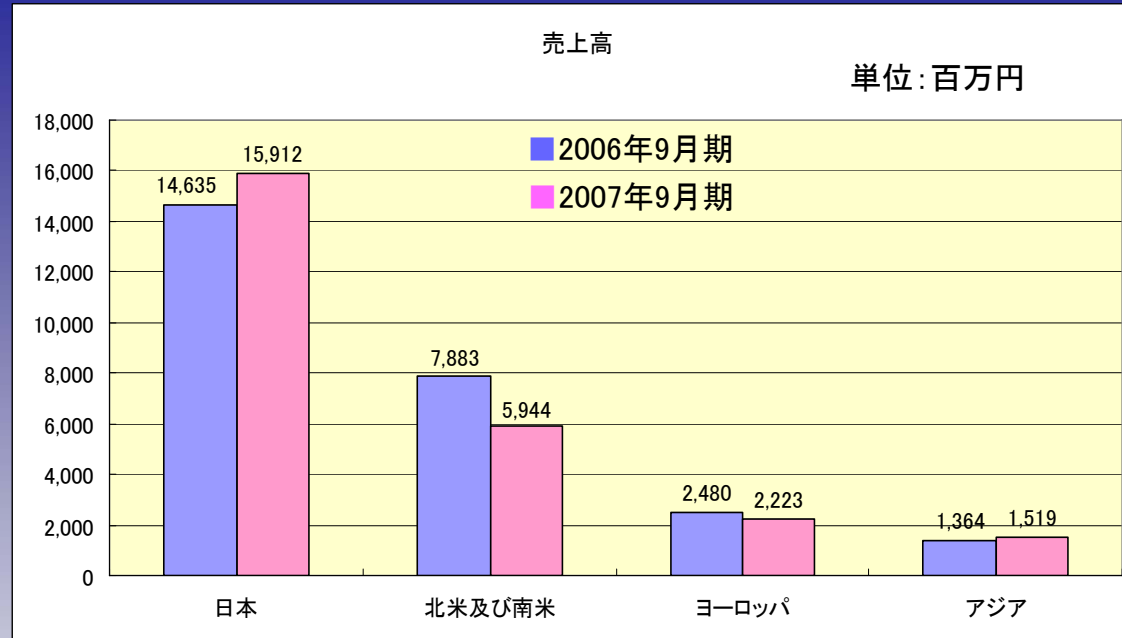
	2006年9月期	2007年9月期	増減額	増減率
売上高	26,363	25,599	△764	△2.90%
営業利益(△は損失)	1,182	528	△654	△55.33%
経常利益	1,262	741	△520	△41.27%
税引前利益(△は損失)	1,243	455	△788	△63.40%
当期純利益(△は損失)	542	13	△528	△97.56%
1株当たり当期純利益(△は損失)	35.97円	0.88円	△35.09円	△97.55%

単位:円

換算レート (期中平均レート)	2006年9月期	2007年9月期	増減額
USD	115.69	120.08	4.39
EUR	142.26	159.47	17.21

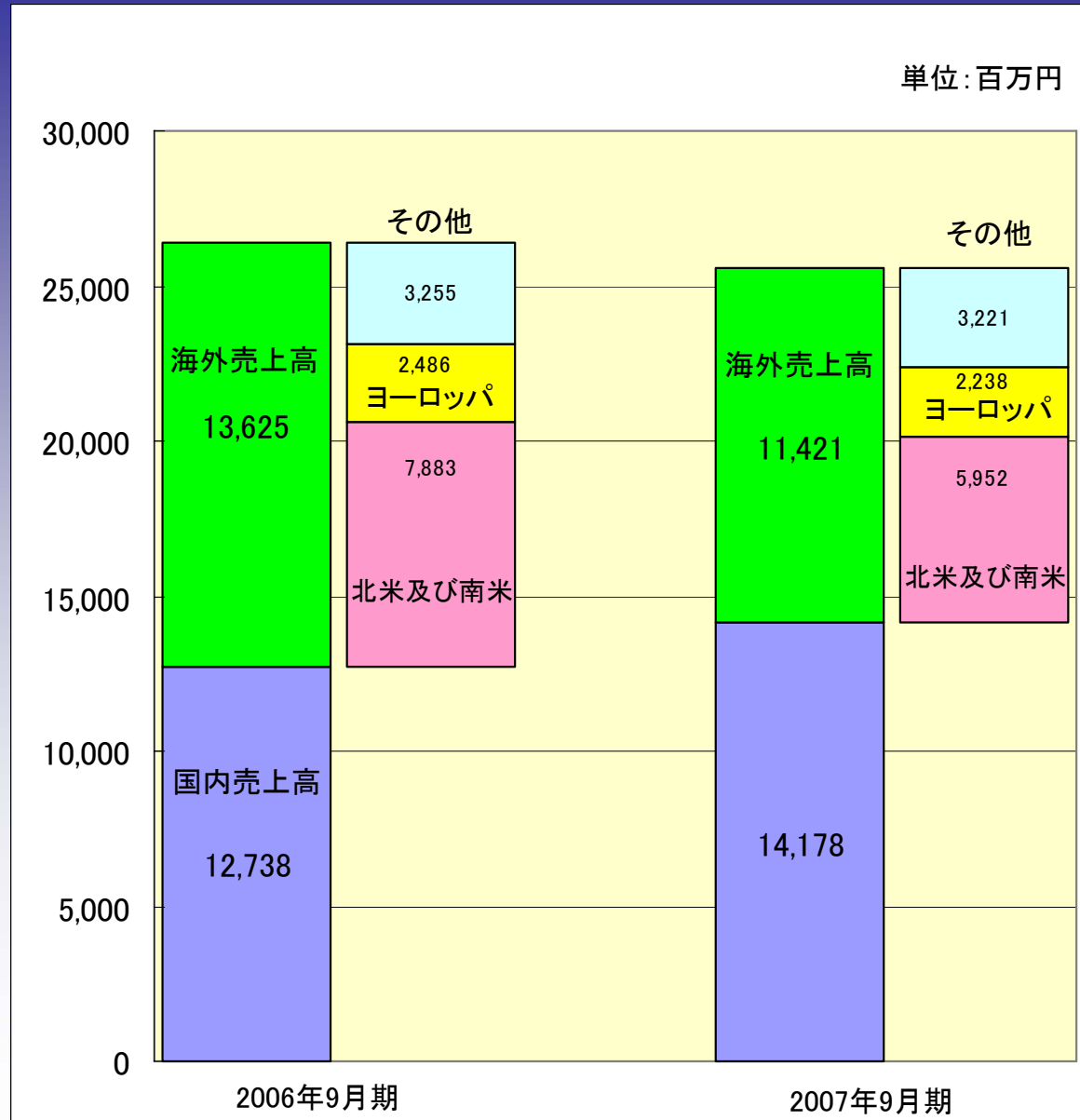
# 所在地別セグメント

連結



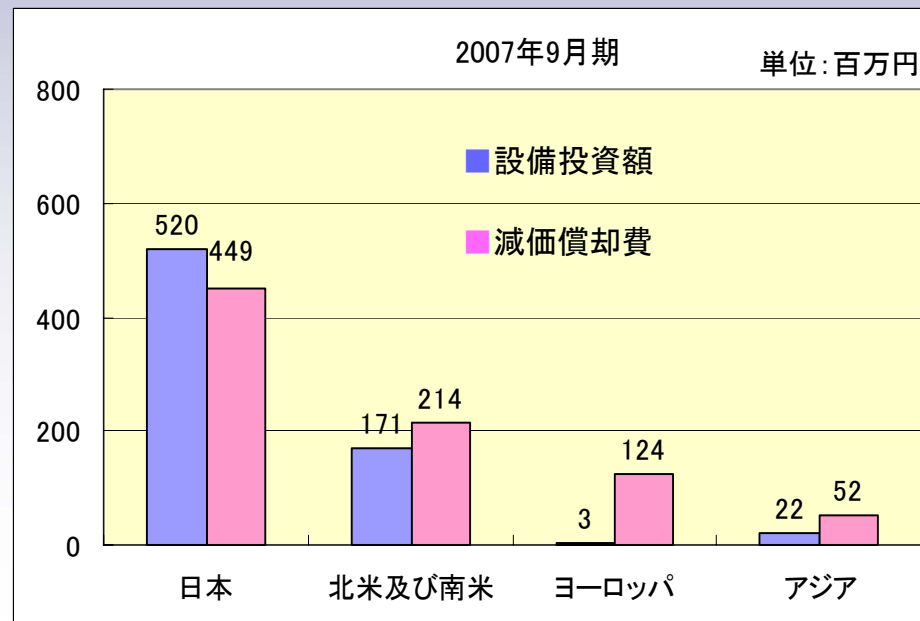
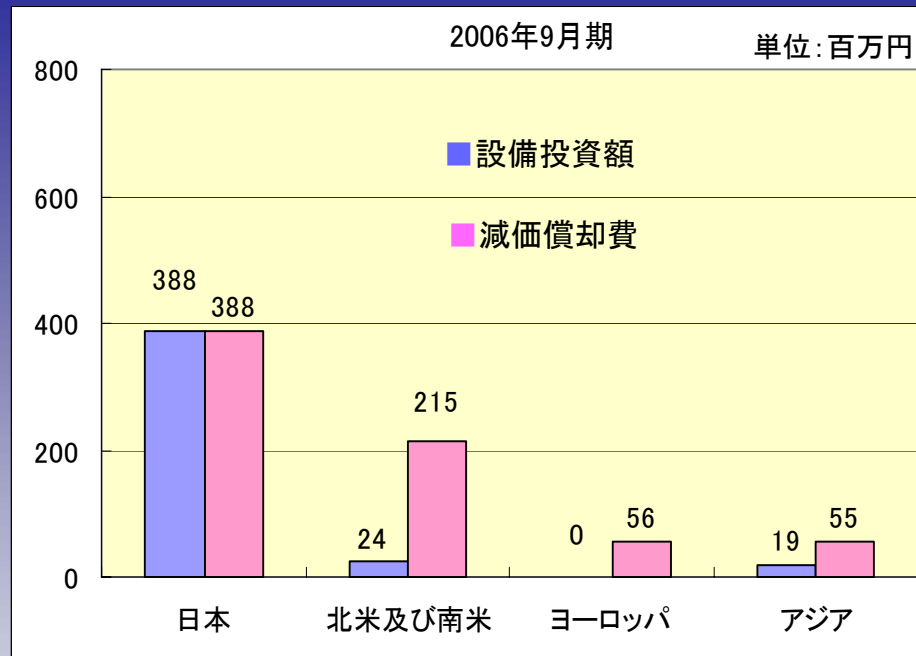
# 海外売上高

連結



# 所在地別設備投資額・減価償却費

連結



# 主な設備投資の内訳

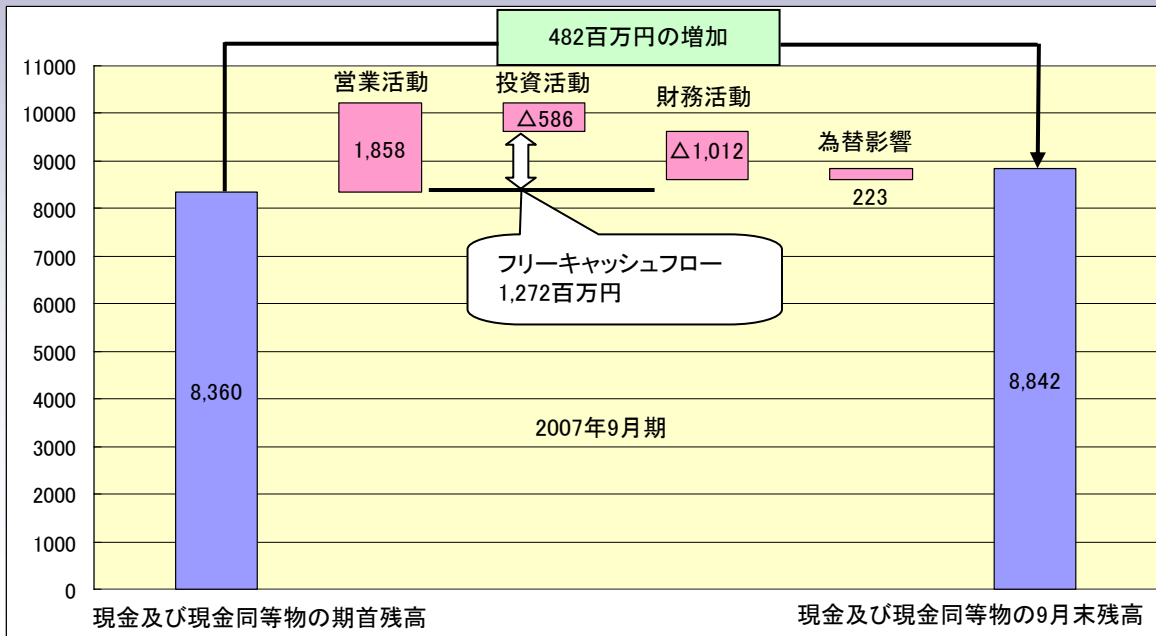
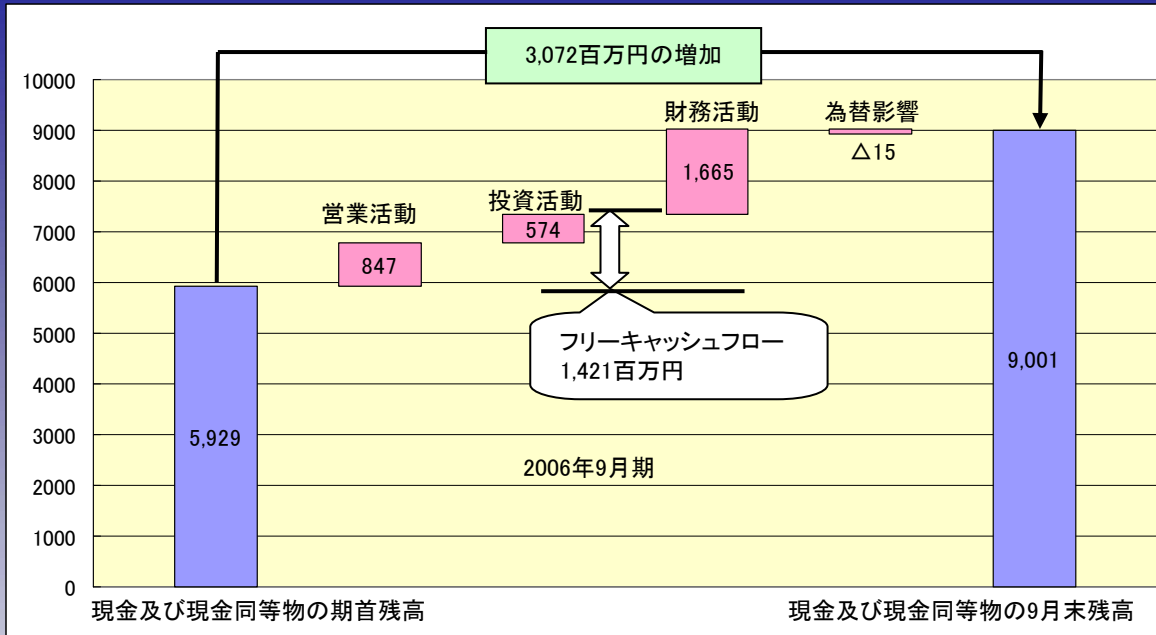
単位:百万円

地域	名称	金額	主な内訳
日本	小倉クラッチ(株)	491	一般産業用・マイクロクラッチ用・輸送機器用クラッチの製造設備
	小倉テクノ(株)	19	輸送機器用クラッチ及び部品製造設備
	東京精工(株)	4	冷間鍛造品の製造設備
	東洋クラッチ(株)	4	輸送機器用及び一般産業用・マイクロクラッチの販売事務設備
北米及び南米	オグラ・コーポレーション	93	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
	オグラ・インダストリアル・コーポレーション	-	輸送機器用及び一般産業用・マイクロクラッチの販売事務設備
	オグラクラッチ・ブラジル・リミターダ	78	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
ヨーロッパ	オグラS.A.S.	3	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
アジア	オグラクラッチ・マレーシアSDN.BHD	0	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
	小倉離合機(東莞)有限公司	21	輸送機器用クラッチの製造設備及び販売事務設備
	小倉離合機(無錫)有限公司	0	一般産業用クラッチの製造設備及び販売事務設備



# キャッシュ・フロー

連結



# 2008年3月期 中間決算実績 【 単 体 】

# 単体決算の概要

単位:百万円

	2006年9月期	2007年9月期	増減額	増減率
売上高	18,048	18,026	△22	△0.13%
営業利益(△は損失)	177	200	23	13.10%
経常利益(△は損失)	268	210	△58	△21.82%
税引前利益(△は損失)	250	△75	△325	—
当期純利益(△は損失)	120	△138	△258	—

# 2008年3月期見通し 【 連 結 】

# 2008年3月期見通し概要

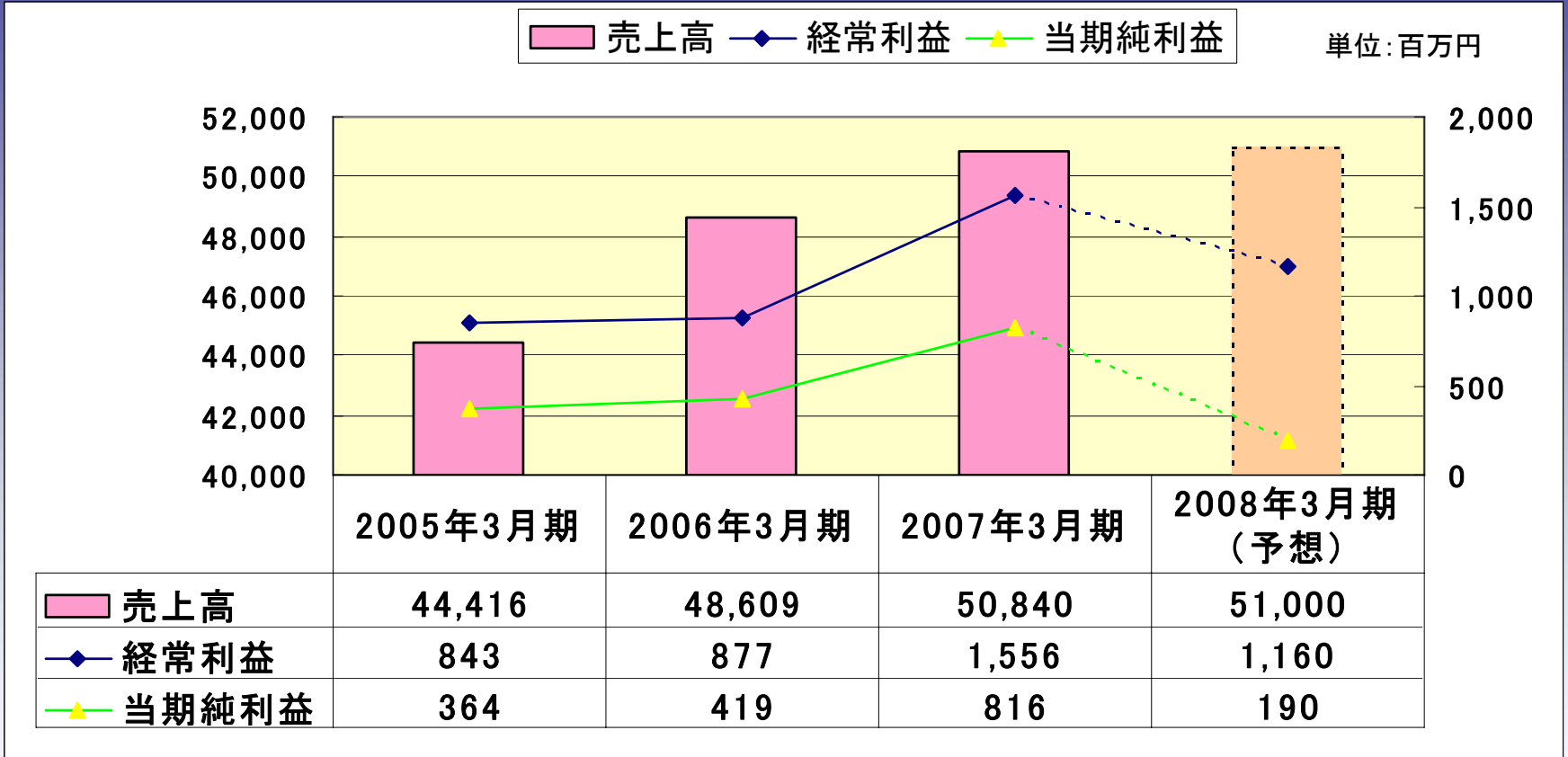
単位:百万円

	2007年3月期	2008年3月期	増減額	増減率
売上高	50,840	51,000	159	0.31%
営業利益(△は損失)	1,210	890	△320	△26.47%
経常利益	1,556	1,160	△396	△25.45%
税引前利益(△は損失)	1,583	880	△703	△44.42%
当期純利益(△は損失)	816	190	△626	△76.72%
1株当たり当期純利益(△は損失)	54.01円	12.65円	△41.36円	△76.58%

単位:円

換算レート	2007年3月期	2008年3月期	増減額
(期中平均レート)			
USD	116.09	110.00	△ 6.09
EUR	145.61	150.00	4.39

# 売上高・経常利益・当期純利益の推移と見通し



# 2008年3月期見通し 【 単 体 】

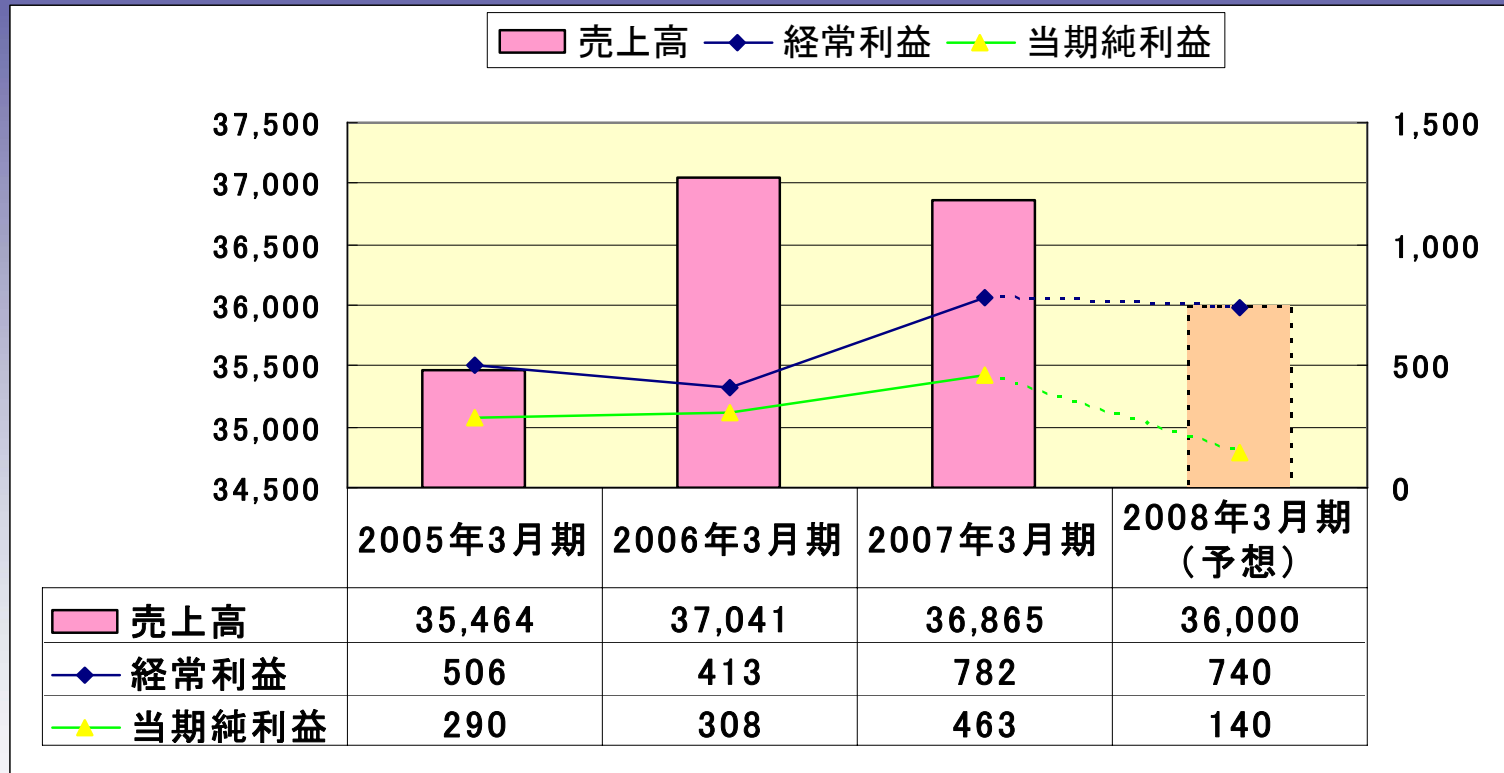
# 2008年3月期見通し概要

単位:百万円

	2007年3月期	2008年3月期 (予想)	増減額	増減率
売上高	36,865	36,000	△865	△2.35%
営業利益(△は損失)	483	600	116	24.17%
経常利益(△は損失)	782	740	△42	△5.39%
税引前利益(△は損失)	703	445	△258	△36.74%
当期純利益(△は損失)	463	140	△323	△69.79%
1株当たり当期純利益(△は損失)	30.51円	9.32円	△21.19円	△69.45%
1株当たり配当金	12円	12円	0円	-

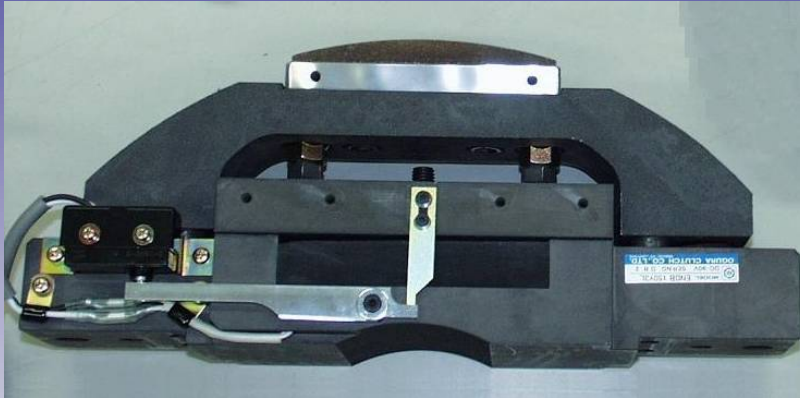


# 売上高・経常利益・当期純利益の推移と見通し

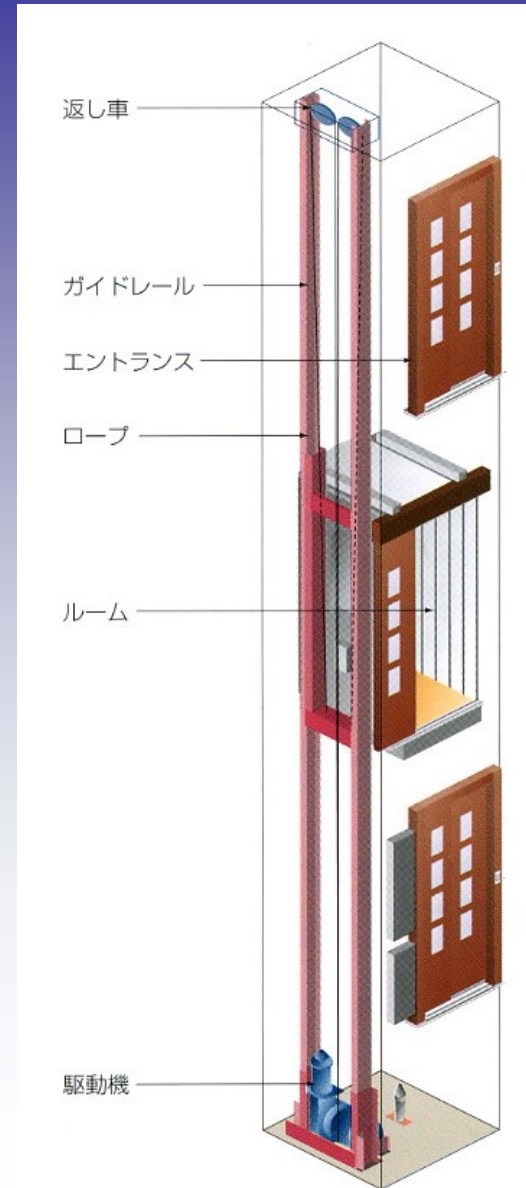


# 今後期待される製品群

# 内拡式エレベーター用安全ブレーキ



ビル用エレベーターの動力機械のブレーキとして働き、エレベーターを保持・非常時制動させています。



# SuperCharger

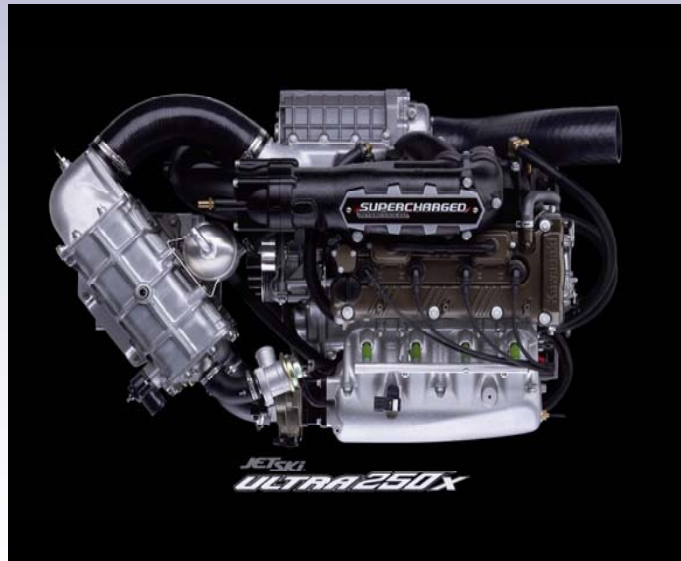


搭載されるエンジンの性能・パワーアップのために、空気をエンジンに送り込む加給器です。





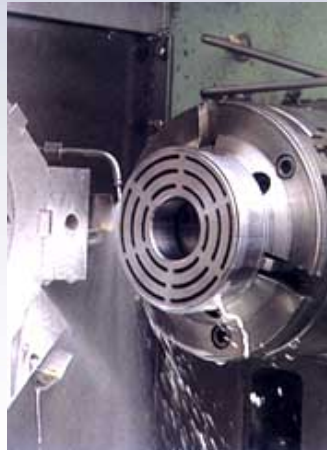
# SuperCharger



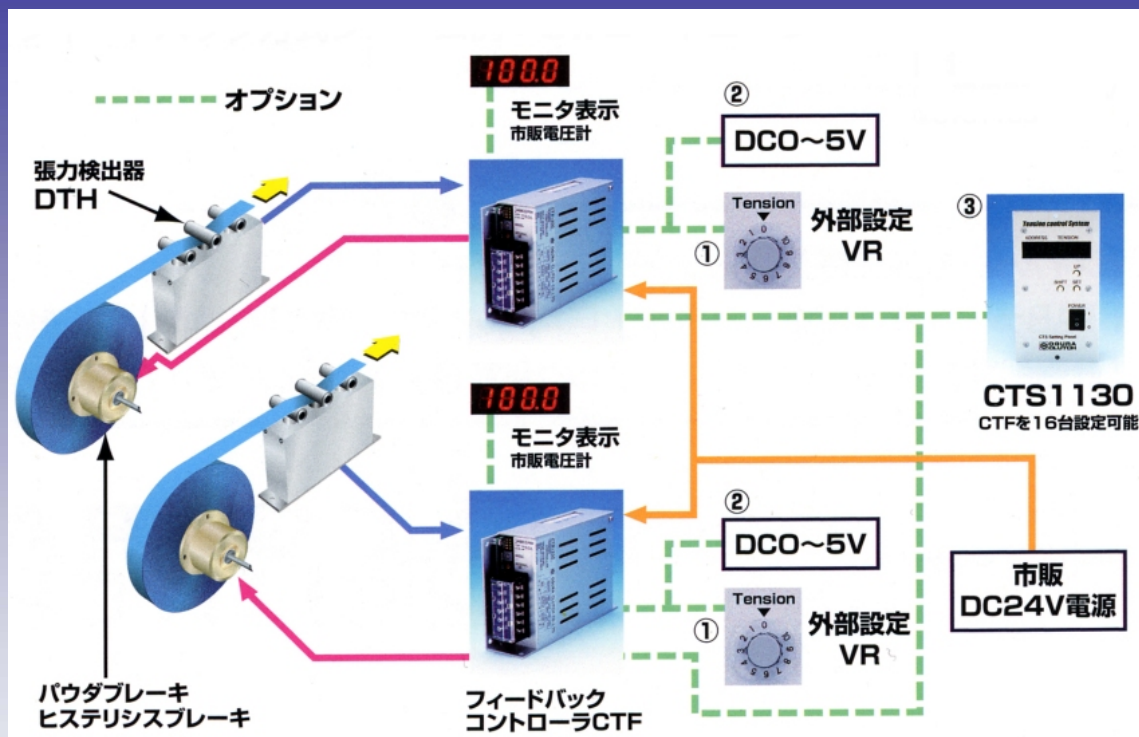
# 高圧クーラント装置



切削油を高圧で噴射することにより、切粉の除去と刃物の冷却により、切粉原因のトラブル防止、製品の仕上げ精度向上、工具の寿命の延長が期待できます。



# 張力制御機器



糸やテープを送る場合に、これらが弛んだり、切れたりしないよう一定の張力を掛けてコントロールする役目をします。使用例として炭素繊維製造装置や半導体製造装置などに使用されています。



# 精密機器事業



航空機用の部品を作っております。主にエンジン  
スターター用クラッチや短距離用小型旅客機の  
脚、航空機エンジン用熱交換機に使用されるバイ  
パスバルブなどの製造をしております。

